

全世界・日本全国から医学部・難関大への専門的な指導をお求めの方へ

一会塾のオンラインコースが選ばれる4つの理由

Reason 1

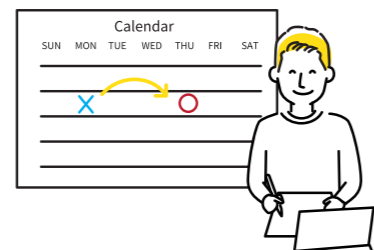
ライブ講義or個別指導に参加可能!



年間34週間一貫したカリキュラムに基づいた「生(なま)」の講義、(ライブ講義)または完全1:1個別指導に参加いただけます。

Reason 2

ライブ講義の振り替え受講



ライブ講義では、武蔵小杉校・恵比寿校2校舎にて同じ講座が曜日を変えて実施されている場合、万が一休んでも振り替え受講することができます。

Reason 3

PCがあれば参加が可能!



1年を通して一度も塾に足を運ばなくても、一会塾が提供するサービス(進路相談・受験校相談・推薦対策・模試受験)などを自宅で受けることができます。

Reason 4

個別指導のみの受講も可能!



個別指導のみの受講も可能です。個別授業では双方向型授業で柔軟なスケジュールで個別に授業を受講できます。

一会塾の帰国生・IB生コースが選ばれる4つの理由

Because 1

帰国生に最適な大学選びと未公開の過去問情報を駆使

帰国生・IB生・国内or国外インター生が受験できる全大学リストと出願条件情報を基に、1人1人に最適な出願大学を提示しています。また過去の先輩が後輩のために書いてくれた詳細な「受験レポート」を用いて、的確な入試対策を実施します。



Because 2

日本独特の理科・数学の学習項目を最短で指導

ライブ講義では、英語で理科・数学を学んできた皆さんが、英語⇄日本語の2言語で理解できるように日本語・英語対応のテキストと語彙リストを作成、入学後の学内試験・医師国家試験への土台を築きます。



Because 3

少人数制で安心の対話型指導

一人ひとりの理解度や課題に応じた丁寧な指導を実施。少人数制で圧倒的な対話量を確保し、安心して学習を進められる環境を提供します。



Because 4

英語面接・日本語面接・小論文の徹底サポート

帰国生・IB生・インター生の年内医学部入試(学士編入含む)では特に重要視される2次試験。日本が抱える医療問題と背景知識を学ぶメディカル小論文や海外経験を活かした出願資料作成から面接(MMI)対策など、英語面接・日本語面接の両方に対応しています。同時に日本語表現のブラッシュアップも行います。



よくある質問

Q 合格実績について教えてください

2024-2022年の過去3年間では、医学部1次247名(最終合格121)、薬学部67名、歯学部11名、獣医13名、早慶上智39名、国公立大22名です。医学部には既卒生で3人に2人、現役生で2人に1人が合格しています。医学部専門予備校で、かつ選抜試験(入塾テスト)を実施していない塾としては最高水準の合格率を維持しています。2025年(帰国・IB枠)では筑波・岡山・順天堂・国際医療(正規2名)・埼玉医科大に合格、最新情報は右記から。

Q 現在、海外に住んでいます。帰国後に受験勉強を始めて間に合いますか

帰国生・IB生・インター生の生徒さんが6月に卒業された場合、日本の帰国生入試は8月から始まります。IBやAdvancedレベル、SATの基準点はまだ確定していない中で受験へ突入する方もいます。可能であれば、受験の2年前(理想的には3年前)、遅くとも1年前からオンラインで授業に参加していただくことをおすすめしています。

Q 講師の先生はどのような方ですか

講師はみな一会塾の理念(「おせっかい主義」など)に賛同してくださった情熱を持った自慢の講師陣となります。また厳しい採用試験をクリアした先生たちでもあります。年間約60人以上の先生が一会塾の採用試験を志願されますが、合格率は直近で5%程度です。論より証拠、先輩たちの合格インタビューまたは、「講師紹介」をご覧ください。

Q 医学部志望ではないのですが、入塾できますか

はい。一会塾には医学部志望の方以外にも、歯薬・獣医・看護・理工・文系・理系の志望者が在籍しています。国語や社会を含め、大学受験の受験科目として対応できない科目はほとんどありません。共通テストの受験科目である「情報」や慶應小論文、総合型選抜対策や、英語面接対策、英検、TOEFL、TOEIC、TEAP対策、編入対策、帰国生入試対策など日本の大学受験に必要な対策を希望される方でしたらどなたでも入塾できます。※入塾には審査がございます。



過去10年の合格実績



最新の実績(2025年)



講師紹介



合格インタビュー



私は医学部 難関大に必ず合格する

海外帰国生や日本全国の高校生がオンラインで医学部&難関大に合格する道しるべ

2024年は日本一3冠を達成!

順天堂大 医学部 国際臨床医・研究医選抜
4名中2名合格で日本一

国際医療福祉大 医学部 帰国生特別選抜
1次通過者12名中8名で日本一

福島県立医科大 医学部 海外教育プログラム選抜
3名中2名合格で日本一



帰国生・IB生の医学部合格では業界No.1

医学部1次合格は3年で倍増 61名(2022年) ▶ 73名(2023年) ▶ 113名(2024年)

医学部1次帰国IB合格 33名 医学部1次合格 247名

※2022年~2024年の合格者合計

詳しくはこちらから



一会塾は
おかげさまで
11周年

今なら以下の2つのガイドンスのいずれかを無料実施しています

- 「海外帰国生・IB生・インター生のための医学部受験準備ガイドンス」
- 「医学部に合格する人の7つの特徴〜スタート期にやるべきこと〜」

詳しくは入塾説明会にて



受付時間 ▼
平日/土・祝 13:00~21:00
日曜日 10:00~18:00
一会塾 or いちえじゅく 検索



恵比寿校
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-1-12
Frontier恵比寿3F
TEL 03-6809-0989



武蔵小杉校
〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東2-926
かねまつビル1~4F(受付1F)
TEL 044-789-5039



医学部合格保証

急速に国際化していく日本の医学部

帰国生・IBインター生の存在感は毎年大きくなっています

[一会塾 代表 山口じろう]



日本の医学部が注目する 帰国生・IB生・インター生たち！

日本の医学部が帰国生枠 (IB枠) を拡大中

中学・高校入試界限では、昨今、帰国子女入試枠が着実に増えてきています。このような流れが大学入試の医学部受験にも押し寄せています。国際医療福祉大学や順天堂大学・慶應義塾大学をはじめとした6つの私立大学や、一部の国公立大学では近年、帰国生向けの入試を実施する大学が増えているのです。

医学部医学科を置いている全50の国公立大学のうち約15校(公立大では、福島県立医科大学と横浜市立大学)が帰国生入試および国際バカロレア(IB)入試を積極的に行っています。中には募集はしているものの実際に入学者はゼロに近い大学もあり、受験における情報収集はとて重要で重要で重要です。



現代の多様化する医療の現場において、海外という異文化に触れてきた国際感覚を有し、語学力を持った受験生への評価は確実に高まっています。日本の教育機関ではまだまだ帰国生に対応できる大学(または塾)が少ない事情もあって、一会塾には毎年のように海外在住の帰国生や国内外のインター校の生徒さんからの問い合わせが増えております。

また実際にこうした生徒たちは、レポートのまとめ方が上手だったり、ボランティアや、病院実習、各種コンテストなどの経験も豊富で、かつそれをプレゼンする力も備えており、入学後も一置かれる存在になっています。

2024年 私立大医学部 『6年間にかかる学費安い順』と河合塾偏差値

	2024年	1985年
👑第1位 国際医療福祉大 (1,850万円)	65.0	—
👑第2位 順天堂大 (2,080万円)	70.0	50.0
👑第3位 関西医科大 (2,100万円)	70.0	55.0
第4位 日本医科大 (2,200万円)	70.0	65.0
第5位 慶應義塾大 (2,206万円)	70.0	70.0
第6位 東京慈恵会医科大 (2,250万円)	70.0	60.0

※6位の東京慈恵会医科大を除く上位5つの大学で帰国生/IB生等対象の入試を行っています。

医学部 年間学費比較

米国私立大	国際医療福祉大・医	順天堂・医	国公立大医学部
(平均)554万円	308万円	346万円	58万円~69万円



世界的に見て日本の大学の学費は驚愕の安さ

これまでアメリカの大学への進学を希望していた国内のインターナショナルスクールの生徒や、国際バカロレア認定校の生徒、また海外の学校を卒業する生徒も将来、日本の大学に通いたい生徒が増えています。これには最近の円安の流れや海外での学費より日本の学費の方が格段に安いことが引き金となっていると思われます。日本の大学全般の学費の安さ、特に日本の私立大医学部の学費でさえアメリカで私立に通う場合の(一般学部の)学費より安い(約半額!)ということもあり、日本の文系学部や理系学部、特に医学部を検討する要因になっています。

一会塾オリジナル 医学部帰国枠・IB枠への受験戦略<<日程順>>

日程	受験できる医学部(入試方式)	IB基準点
7月・8月	筑波大 (IB:7月募集/海外教育プログラム)	38点/なし
8月	岡山大 (IB:8月募集)	39点
9月	国際医療福祉大 (帰国生:第1回) 慶應義塾大 (帰国生)	32点 なし
10月	福島県立医科大 (海外教育プログラム) 順天堂大 (帰国生/IBケンブリッジ) 広島大 (光り輝き入試) 筑波大 (IB:10月募集)	なし 40点(2次免除) 38点 38点
11月	東北大 (IB/帰国生) 国際医療福祉大 (帰国生:第2回) 埼玉医科大 (帰国生) 関西医科大 (特色選抜) 東京科学大 (IB/帰国生は書類1次) 岡山大 (IB:10月募集)	38点 32点 なし 36点(国際型) なし 39点
12月	横浜市立大 (IB)	40点
1月	順天堂大と国際医療福祉大等の一般入試	なし
2月初旬	浜松医科大 (海外教育プログラム) 鹿児島大 (IB)	なし 38点
2月下旬	東京科学大 (帰国生)	なし

※上記入試の試験内容・対策についてはwebセミナー面談等でお伝えしております
※変更になる可能性がありますので最新の要項でご確認ください

【合格先輩のご紹介】IBでの経験やIBスコアを最大限活用しての合格

岡山大 医学部 合格

(関西からの)オンライン受講で合格
国際バカロレア選抜(8月募集)

体験記はこちら



安積彩華さん
関西学院大版インター卒

一会塾はIB生の指導経験が豊富で、入試形態やIBのものに対する理解が深く、私のようなIBバックグラウンドの生徒に適した指導をしてくださいました。また、医学部受験に特化していることもあり、書類作成や面接対策のサポートを重点的に行ってくれる点に惹かれました。

オンライン受講で合格
国際バカロレア選抜(10月入試)

順天堂大 医学部 進学

体験記はこちら



R.Iさん 関東圏インター出身

入塾のきっかけは、母がネットで見つけた一会塾の生徒さんの国際医療福祉大の合格体験記でした。最初はその対策として化学、数学、生物の個別指導をオンラインで受けました。入塾後の面談などを通じて国立・その他私立への出願を検討するうち、IBスコアを用いて2次学科試験免除で合格できる順天堂大に絞り込み、写真を見て書く小論文対策や面接対策をしていただきながら合格を勝ち取ることができました。

【合格先輩のご紹介】海外での経験としっかりとした志望理由を書いて合格

筑波大 医学群 合格

(帰国後)対面受講で合格
海外教育プログラム選抜(7月募集)

体験記はこちら



桐谷みずきさん
英国現地校出身

筑波の帰国生入試では志望動機以外にも高校で行った活動や論文とその要約など様々な書類を書く必要があり、その量の多さに苦労しました。特に志望動機は、内容は同じでもインパクトを残せるように書くことや、簡潔にまとめることが大変でした。そんなとき一会塾の先生のご指導のもと自分なりに志望動機は納得いくものが書けたと思います。

(帰国後)対面受講で合格
海外教育プログラム選抜

福島県立医科大 医学部 進学

体験記はこちら



福島県立医科大 医学部 進学
T.Fさん 米国高校出身

私が主に受講していた授業は、数学、生物、化学です。それに加え、英語や小論文、面接対策も、受験直前期には、必要に応じて受講させて頂きました。どの先生方も、私の実力や要望に合わせて親身に教えて下さり、ありがたかったです。福島県立医科大は災害医療で最先端の研究がなされており世界からも多くの医師が学びに来られます。また帰国生にとっても理解が深く充実した医大生活を送っています。

【合格先輩のご紹介】遠方在住 オンライン指導で合格 麻布大 獣医学部・獣医学科 合格

オンライン受講で合格 学士特別入学

私は文系の大学を出て社会人も経験している再受験生でした。そのようなタイプの受験生にも十分な情報を持っていて、丁寧に指導して下さる塾を探していたところ、知り合いから一会塾を紹介していただきました。遠方在住だったのでオンラインで指導を受けましたが、私の個性や経歴などをしっかりと見ていただきました。面接での質問に備えた志望理由書の指導にはとても満足しています。

体験記はこちら



Y.Sさん
静岡県高校出身

